



2021. 6. 1

梅雨に入りジメジメした日が続きますが、雨の止み間に園庭へ出かけ、砂遊びやしゃぼん玉遊びを楽しんでいます。汗ばむ陽気の日も多くなってきていますので、水分補給や休息を取りながら、戸外でも心地良く過ごしていきたいと思います。



子どものようす

ひよこぐみ(0歳児)

5月入所のお友だちは新しい環境に少しずつ慣れ、気になる場所やものを見つけると手に取って握ったり、振ったりしながら探索を楽しんでいます。園庭へ出ることに少しずつ慣れ、保育者が砂をお皿に入れると手の平で砂を触ったり、握り取った砂を持ち上げてパラパラと落下する砂の様子を見つめたりと、じっくりと遊ぶ姿が見られます。

いすぐみ(1歳児)

保育者や友だちに関心を持ち、自分から触れ合ってみようとする姿もみられるようになってきました。お気に入りの絵本を保育者に差し出して読んでもらうことを喜んだり、マットとソフト積木を組み合わせて作った山やすべり台で遊んだり、好きな遊びを見つけて楽しんでいます。

生活面ではトイレに行ってみることや手洗いに興味強い子もあり、自分で行おうとする意欲が感じられるようになってきました。



うさぎぐみ(2歳児)

園庭で見つけたアリやダンゴムシなどの小さな生き物に関心があり、スコップですくって捕まえたり、「アリがいた!」「クモがいる!」など保育者に知らせたりして、虫探しを楽しんでいます。室内では、20ピースや30ピースのパズルが人気で、1つずつピースをはめて完成すると、「次ノンタンがいい」「きかんしゃトーマスする」と次々に別のパズルに挑戦しようとする姿がみられます。

心地良い風が吹く中、保育者がしゃぼん玉を用意すると「わあ〜!」と歓声を上げながら、しゃぼん玉遊びを楽しんでいた子どもたち。風で飛ばされるしゃぼんを追いかけたり、保育者に「大きいの(作って)」とリクエストしたりしていました。触ると消えてしまう面白さを味わいながら遊ぶ姿がとても微笑ましかったです。



今月の活動

- ・梅雨に入り、室内遊びも増えてきますので、粘土やお絵描きなど、手先を使って遊びたいと思います。
- ・天候の良い日には戸外へ出かけ、身近な生き物を見つけたり、草花に触れたりして遊びたいと思います。